令和4年度第1回いじめ問題対策連絡協議会

# 柏市のいじめの状況と未然防止・ 早期対応の取組について



柏市教育委員会児童生徒課

# 報告事項

- 1. いじめの定義・認知
- 2. 令和3年度柏市いじめ状況調査
- 3. いじめの未然防止・早期対応の取組について

# 1. いじめの定義・認知

【「柏市いじめ防止基本方針」理念】

「子どもがいじめを苦に、自ら尊い命を 絶つような事態は何としても防がなけれ ばならない」

# 子どものわずかな変化も見逃さない

未然防止・早期発見・早期対応

### 【いじめの定義】 <昭和61年度から平成18年までの定義>

- ①自分より弱い者に対して一方的に
- ②身体的・心理的な攻撃を継続的に加え
- ③相手が深刻な苦痛を感じているもの

### 〈平成25年から現在〉

「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものも含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。 ※いじめ防止対策推進法(第2条第1項)

いじめは「いつでも、どこでも、どの 児童生徒」にも起き得るという意識

### 【いじめの解消について】

ア. いじめに係る行為の解消

被害者に対する心理的又は物理的な影響(インターネットを通じて行われるものを含む)が止んでいる状態が 3か月継続していること。

イ. 被害児童生徒が心身の苦痛を受けていないこといいしめが解消しているかどうかを判断する時点において、被害児童生徒がいじめの行為により心身の苦痛を感じていないと認められること。

柏市いじめ防止基本方針より

加害者への指導や謝罪をもって 安易に解消と判断しない

# 2. 令和3年度柏市いじめ状況調査

(令和4年3月31日現在)

調査対象:柏市内小学校 42校:22,015人

柏市内中学校 21校:10,234人

(生徒数:令和3年5月1日現在)

調査時期:令和3年4月上旬~3月中旬

調査内容:いじめの認知

学校生活以外で困っていること

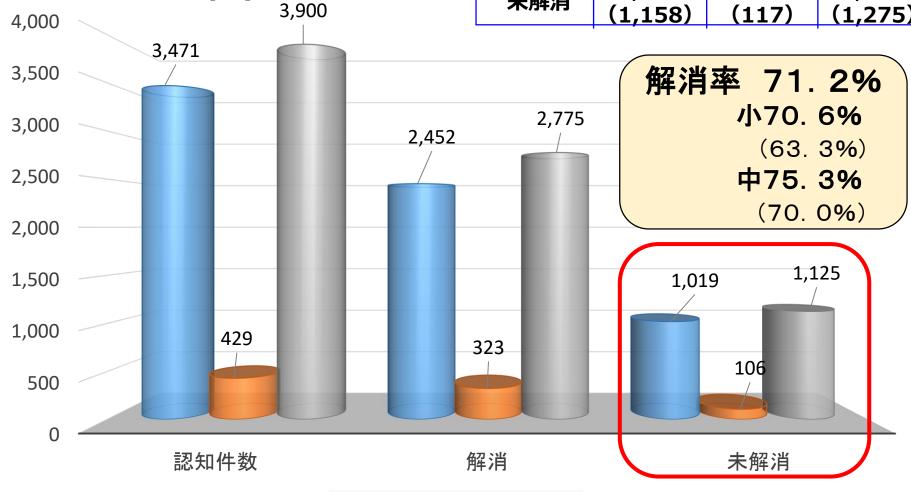
令和2年度いじめ未解消追跡調査

# 令和3年度 いじめの調査結果

令和4年3月31日現在

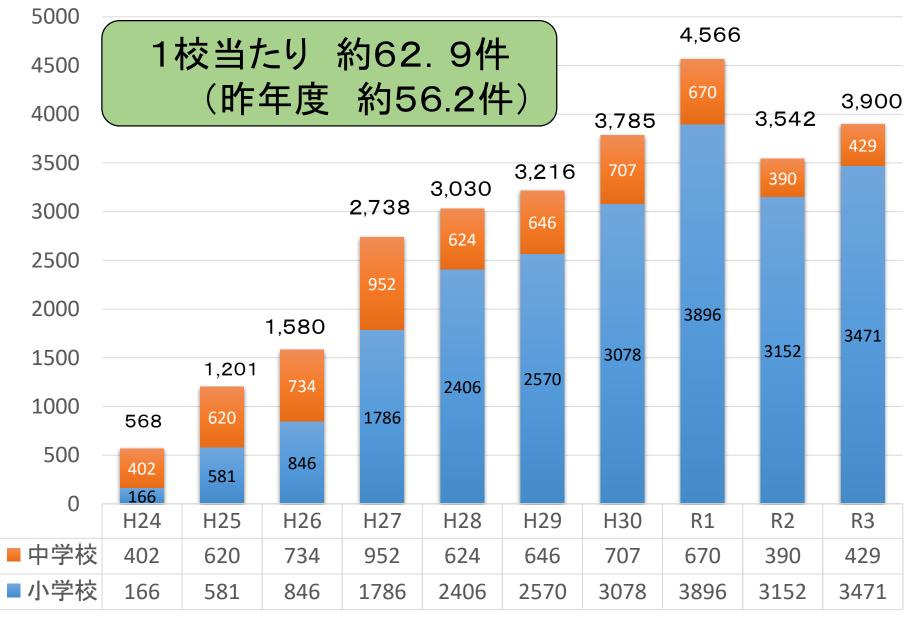




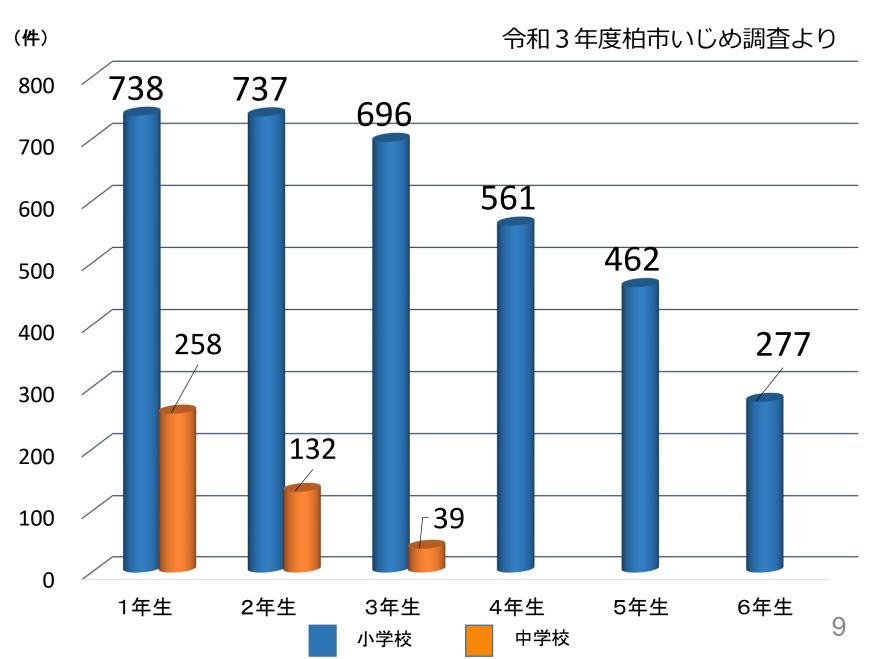


■小学校 ■中学校 ■合計

### いじめ認知件数の推移(過去10年間)

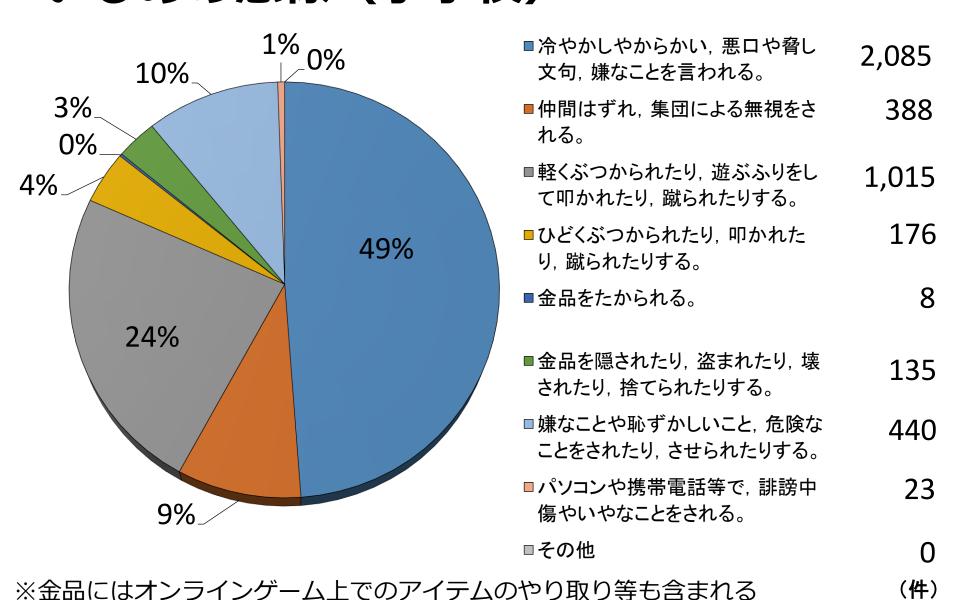


## いじめの学年別内訳(小・中学校)

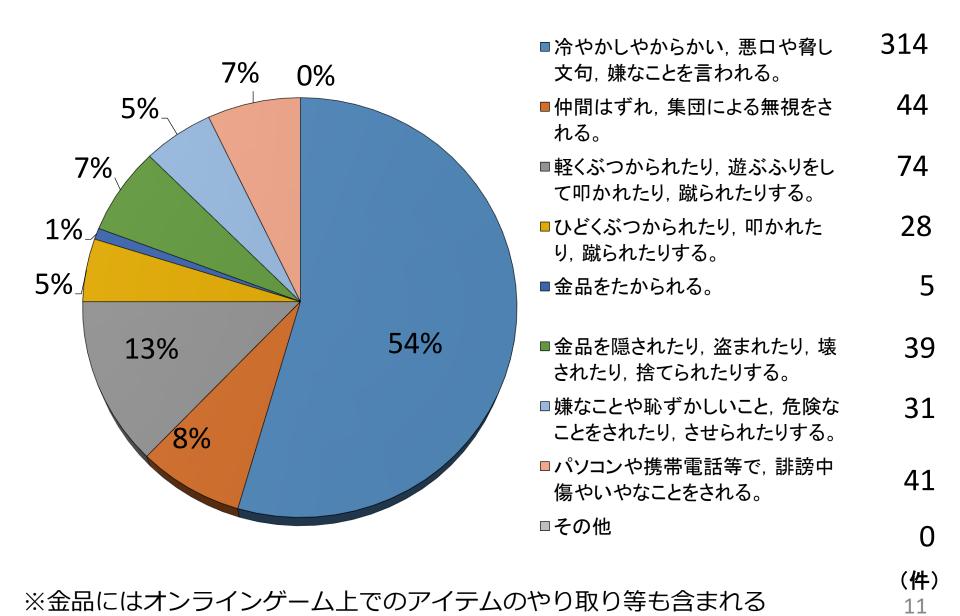


# いじめの態様 (小学校)

令和3年度柏市いじめ調査より

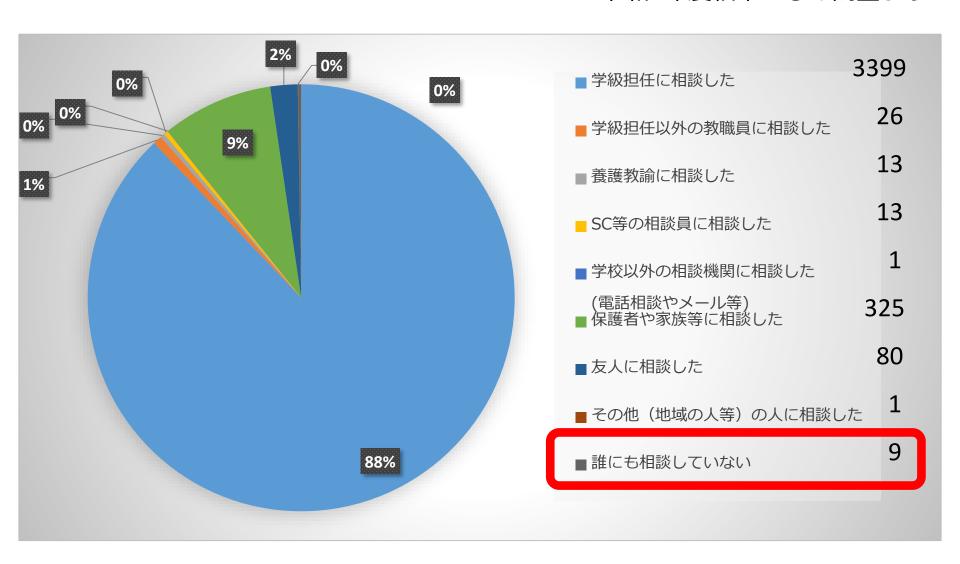


### いじめの態様(中学校) 令和3年度柏市いじめ調査より



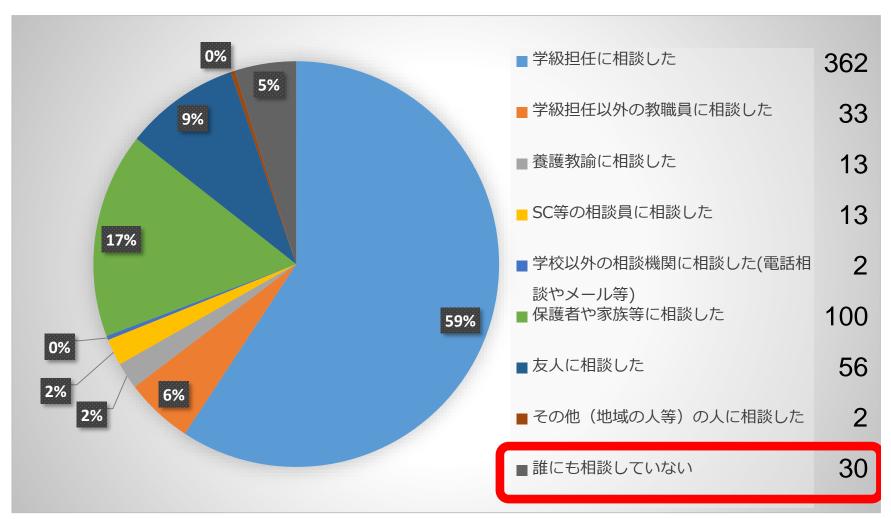
### いじめられた児童の相談状況(小学校)

#### 令和3年度柏市いじめ調査より



### いじめられた児童の相談状況(中学校)

令和3年度柏市いじめ調査より



### 令和2年度末いじめ追跡調査 昨年度の未解消事案追跡調査を実施

R2年度末いじめ未解消状況(R3 3/31現在)

	児童生徒数	R2末いじめ認知件数	解消	未解消	解消率
小学校	21,969	3,152	1,994	1,158	63.3%
中学校	9,968	390	273	117	70.0%

未解消を追跡



R2年度末いじめ未解消追跡調査(R3 7/26現在)

	児童生徒数	R2末いじめ認知件数	解消	未解消	解消率
小学校	21,969	3,152	3,081	71	97.7%
中学校	9,968	390	385	5	98.7%





R2年度末いじめ未解消追跡調査(R3 12/24現在)

	児童生徒数	R2末いじめ認知件数	解消	未解消	解消率
小学校	21,969	3,152	3,140	12	99.6%
中学校	9,968	390	390	0	100%

未解消事案については 継続して支援を実施

# 3. いじめの未然防止・早期対応の取組について(概要)

## いじめ未然防止

いじめ防止授業 情報モラル教育啓発講演 SOSの出し方教室(脱いじめ傍観者) 報告・相談アプリ『STANDBY』 「STOP!いじめ」リーフレット ホウレンソウカード 中学生によるいじめ防止サミット 学級経営アドバイザー・スクールサポーター 個別支援教員(生徒指導・不登校支援) スクールカウンセラー 生徒指導主任連絡協議会 人権教育担当者研修

### いじめ早期発見・早期対応

いじめ調査(年間3回) 匿名報告・相談アプリ 『STANDBY』 心の健康観察『シャボテン』 チームでの指導体制の充実

### いじめへの対応

### 柏市いじめ防止基本方針





令和5年度 改訂予定



令和4年度 (今年度) 改訂作業実施

# 詳細について

- (1)いじめ防止授業の実施
  - ①いじめ防止②情報モラル③SOSの出し方教育
- (2)報告・相談アプリ『STANDBY』
- (3)中学生によるいじめ防止サミット
- (4)チームでの指導体制の充実
- (5)「ストップ!いじめ」リーフレット 「ホウレンソウカード」の配付
- (6)学級経営アドバイザー・スクールサポーター 個別支援教員(生徒指導・不登校支援) スクールカウンセラー
- (7)協議会・研修

# (1)いじめ防止授業の実施

①いじめ防止授業

いじめ防止(脱傍観者)・早期発見



### 法的理解



当事者意識

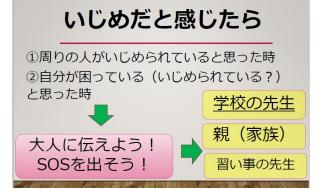


SOSの出し方

#### かんたんにすると…

いじめる側がたとえ「**ふざけた** だけ」という意識でも、いじめ られた側が「嫌だ」と思えば、 いじめになり得ます。





### ②情報モラル教育啓発講演

### GIGAスクール・ネットいじめ・トラブル・被害の未然防止

- ・市内小中学校(児童生徒・保護者),高等学校で実施
- ・一人一台端末(PC)やスマートフォン,インターネット SNSの危険性,オンラインゲーム利用時の トラブル事例と正しい使い方について講話



#### 「デジタルタトゥー」

一度投稿された記録はタトゥーのように消えず、 半永久的に弾り続ける

高校受験 大学受験







### ③SOSの出し方教育

### 一人で悩みを抱え込まず、早めに報告・連絡・相談をできるように なることを目指したプログラム

- ·中学校1年生対象
- ・脱いじめ傍観者教育
- ・オンライン形式・出前授業形式
- 『STANDBY』アプリの紹介







◎いじめを許容しない雰囲気の醸成○早期発見○抑止力

(2)報告・相談アプリ『STANDBY』

『STANDBY』とは?





匿名で報告・相談ができるアプリ (スマホ・PC・タブレット等)



# **STOP** it STANDBY

令和4年4月1日より 社名・アプリ名変更



対象

小学校 6年生

中学校 1年生~3年生

高等学校 1年生~3年生

新規提供

### 『STANDBY』対応の流れ

#### 柏市いじめ防止基本方改訂の基本理念

「子供がいじめを苦に自らその尊い命を絶つ ような事態は何としても防がなくてはならない」



いじめられた生徒が 「誰にも相談できない」状況の セーフティーネット



### 一人一台端末の「学習メニュー」にリンクを表示



⇒対象全児童生徒が使える環境へ

# STOPitアプリ相談状況(令和3年度)

# 相談件数 101 件(令和3年度)



<u>中1:40件</u> 中2:34件 中3:27件 小6:0件

	R1年度	R2年度	R3年度
1. 本人のいじめについて	22	8	10
2. 本人以外のいじめについて	7	3	13
3. 部活動について	6	2	3
4. ネットトラブルについて	3	1	4
5. 教員の指導について	38	3 0	1 2
6. 家庭や生活について		10	9
7. 学習について	5 7	1 4	4
8. 学校生活について		1 5	10
9. 友人関係		2 0	16
10. 身体的なことについて		3	9
11. その他の相談について		18	11
合計(件)	133	124	101

いじめをはじめとした 様々な相談に対応

#### 令和3年度

	相談件数
やまびこ 電話相談	575
Eメール 相 談	3

# (3)中学生によるいじめ防止サミット

#### 生徒代表がいじめ防止について主体的に考え・各校で啓発

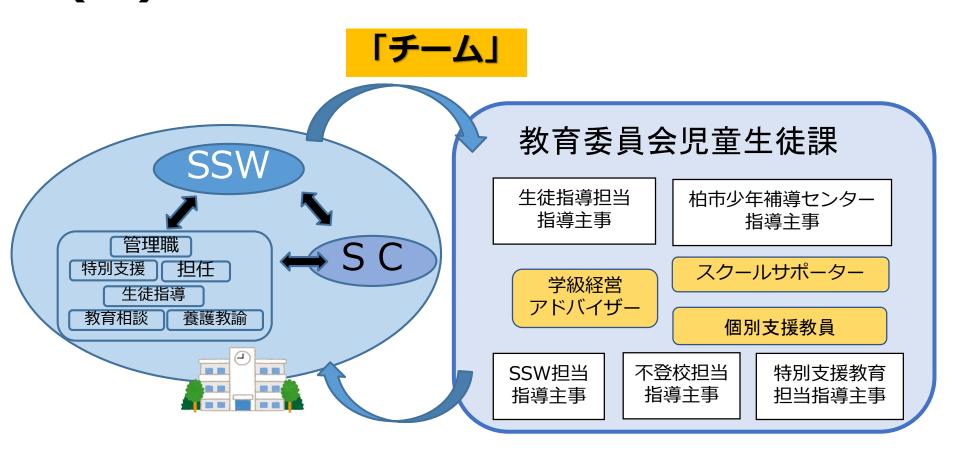
R3→オンライン開催 弁護士による講話「いじめを法的視点から考える」







# (4)「チーム」での指導体制の充実



担任一人で抱え込まない → チームで対応

# (5)「ストップ!いじめ」リーフレット 「ホウレンソウカード」の配付









「ストップ!いじめ」リーフレット

「ホウレンソウカード」

⇒未然防止と早期発見

(6)個別支援教員(生徒指導・不登校支援) スクールカウンセラー

個別支援教員(生徒指導・不登校支援)

令和4年度より市立全中学校へ配置

⇒別室登校への対応の強化

スクールカウンセラー

令和4年度より市立小中学校へ全校配置

⇒各学校で**効果的に活用**することを促す

# (7)協議会・研修

# 生徒指導主任連絡協議会

警察・SSW・民生委員児童委員との連携

R4 ⇒ 「SOSの受け止め方」 について研修

### 人権教育担当者研修

テーマ:子どもの人権

性被害・性加害について

講師 NPO法人レジリエンス 中島 幸子 氏